

UNIVERSAL TYPE DIGITAL PANEL METER

ディジタル周波数モニタ A3000-H

72mm×36mmのDINサイズ!
3 $\frac{1}{2}$ 桁表示のロープライス!



■特 長

- 表示は大型LED数字素子(文字高さ14.2mm)
- スケーリングポリウム標準装備(フルスケールのみ)
- 入力レンジ切替可(内部ソケットピンによる)
- 内部スケーリングポリウムによりrpm表示等に。
- 多彩な出力ユニット
アナログ・BCD・RS232C・RS-485
- アナログ式メータリレー
- リーディングゼロサプレス

SPECIFICATIONS

H 周波数入力 A3□□□-H-□□

■周波数測定範囲

レンジ名	レンジ	周波数測定範囲
A3□□□-H-1□	200 Hz	5.0 Hz~199.9 Hz
A3□□□-H-2□	2kHz	0.01kHz~1.999kHz
A3□□□-H-3□	20kHz	0.1kHz~19.99kHz

精度 ±(0.1% of rdg+2digit) (23°C±5°C, 35~85%RH)

レンジ名	入力仕様	入力電圧レベル
A3□□□-H-□L	ロジック	LO 1.5V以下 HI 2.5V~15V
A3□□□-H-□T	オープンコレクタ	LO 1V以下 シンク電流4mA Max30V
A3□□□-H-□M	マグネチック	0.3V~30VP-P 入力周波数による

■仕 様

動作方式: 2重積分方式

サンプリング速度: 2.5回/秒又は12.5回/秒(50Hz)15回/秒(60Hz)

(電源周波数自動切換)尚, DC電源仕様は内部スイッチ切換

ノイズ除去比: NMR 40dB(50/60Hz)以上

最大表示: 1999

表示: LED(発光ダイオード)数字素子 文字高さ14.2mm (赤)

極性表示: 入力信号が負の時自動的に“-”を表示

オーバー表示: 最大表示以上の入力信号に対して1999または-1999の表示の点滅

零表示: リーディングゼロサプレス

小数点: 任意に設定可能(前面プリント板短絡ソケットによる)

ホルド: COM端子とHOLD端子短絡または0V

使用温湿度範囲: 0~50°C 35~85%RH(非結露)

電源: AC用 AC 90~132V 約2VA (100V時)

AC180~264V (短絡ソケットによる)

DC用 DC9~30V(フリー電源) 約1.5W(MAX.)

耐電圧: AC用 電源端子/入力端子, ケース, コモン間 各AC1500V 1分間

DC用 入力(LO)/電源(0V)端子間 DC±1000V 1分間

絶縁抵抗: 上記の各端子間 DC500V 100MΩ以上

外形寸法: 72mm(W)×36mm(D)×110mm(H)本体のみ

質量: 約230g(本体のみ)

付属品: 取扱説明書

■スケーリング

前面右側にある多回転ポリウムは時計方向に廻し切った位置にしています。その時の表示は毎秒の周波数になりますが毎分の表示にする時たとえば, 150.0Hz×60=9000.0となり表示を増すことができませんので多回転ポリウムにて150.0を90.0に合わせてください。小数点を無点灯にして×10と考えれば毎分の表示(rpm)になります。

■型式の構成(御注文のとき□内に記号を記入してください)

A3□□□-H-□□

レンジコート

外部出力, アナログ出力

アナログ出力

1. 0~±2V

電源

1. AC 90V~132V

※2. AC180V~264V

3. DC 9V~30V(RS-485時に指定不可)

※4. DC 24V(RS-485時に指定可)

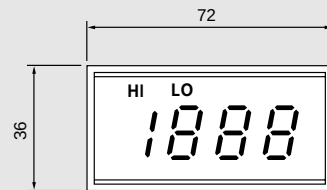
※5. DC 12V(RS-485時に指定可)

0. 無し
1. 2段設定メータリレー
2. BCDオープンコレクタ
3. アナログ出力 0~10V
4. アナログ出力 (4~20mA)
5. RS-232C (1~5V)
- ※6. RS-485
- ※7. BCD TTL
- ※8. アナログ出力(4~20mA) (アイソレーションタイプ)

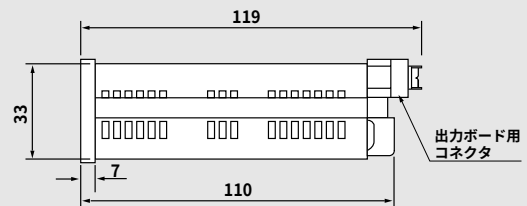
※受注品
RS-485出力の場合、ケース取り付けバンドは専用部品となり、メイン本体一部仕様異なります。

■外形寸法図

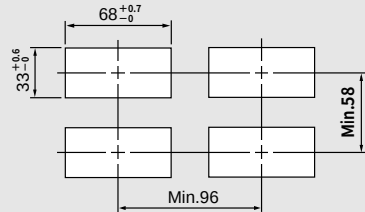
正面



側面

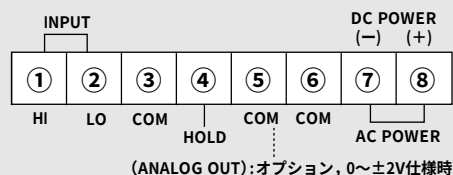


パネル切穴



パネル板厚0.8~5.0mm

■端子接続図



ディジタル周波数モニタ A3000-H

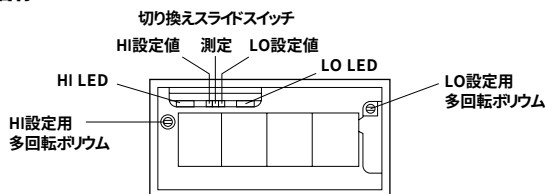
出力ユニット仕様

① 2段設定メータリレー A3□□1-H-□□

■設定方法

切り換えスライドスイッチをLOに合わせ設定多回転ボリュームにてLOの値に設定します。次に切り換えスライドスイッチをHIに合わせ、HI設定用多回転ボリュームにてHIの値に設定します。設定が終了しましたら切換スイッチを測定に合わせます。LO設定値は、HI設定値より必ず小さくして下さい。

■各部名称



■設定範囲

HI, LO共 30~1999
-30~-1999(オプション)

■設定動作

測定表示値≥HI設定値 HI LED 点灯
測定表示値<LO設定値 LO LED 点灯
設定誤差 ±3digit 以内

■出力

リレー出力 HI, LO共 AC250V 0.1A 抵抗負荷
AC125V 0.5A 抵抗負荷
DC 28V 1A 抵抗負荷
最大電圧 DC30V
シンク電流 DC10mA以下

■ヒステリシス

約10digit(設定値により多少変わります。)

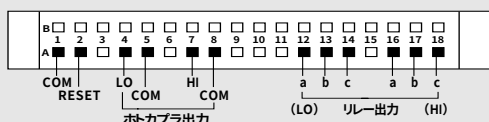
■コンパレータ方式

アナログコンパレータ

■リセット

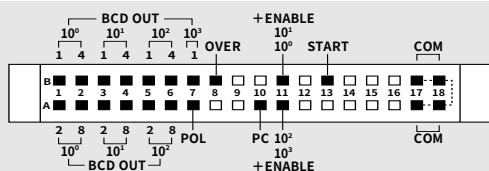
HI又はLOの時、リセット端子をCOMと短絡すると判定出力が解除されます。

■コネクタ接続図(上側)



② パラレルBCD出力 A3□□2-H-□□

■コネクタ接続図



◎BCDデータ出力(入力(LO)から絶縁されています。)

測定データ: 論理1の時トランジスタON
極性信号: プラス入力の時トランジスタON
オーバー信号: オーバー入力の時トランジスタON
印字指令信号: 測定完了毎に約10msの間トランジスタON
トランジスタ出力容量: 電圧 MAX.30V 電流 MAX.10mA
(NPN型) 出力飽和電圧 10mAの時 0.8V以下

尚論理は正論理とすることも可能です。又オプションとしてTTLレベル仕様も用意されております。

TTLレベル仕様
TTLレベル, ファンアウト2

③・④ アナログ出力 A3□□3-H-□□ A3□□4-H-□□ (入力LOとCOMは絶縁されていません)

⑧ アナログ出力 A3□□8-H-□□ 絶縁型

■出力仕様

型 式	出 力	負荷抵抗	精度 (23°C±5°C)
A3□□3-□-□□	0~10 V	5kΩ以上	± 1% of FS
A3□□4-□-□□	1~ 5 V	5kΩ以上	±0.5% of FS
	4~20 mA	0~500Ω	±0.5% of FS
A3□□8-□-□□	4~20 mA	0~250Ω	±0.5% of FS

■仕 様

出 力: 0~10V, 1~5V, 4~20mAのうち1出力指定
出力は表示が0の時最小出力が出力され、各ユニットのフルスケール表示の時最大出力が出力されるよう調整されています。

応 答 速 度: 0.2sec以下(0~90%)

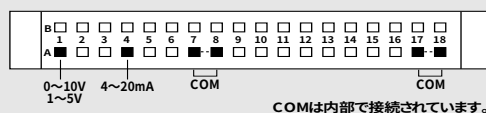
温 度 係 数: 200ppm/°C以下

リ ッ プ ル: 精度以内

■絶縁型仕様

耐 電 圧: 入力(LO)ー出力(COM)間 AC1500V 1分間
絶 縁 抵 抗: 上記端子間 DC500V 100MΩ以上

■コネクタ接続図(上側)



アナログ出力(標準) A3□1□-H-□□

(入力LOと絶縁されていません)

■電圧出力

0~1999mV(表示値に比例)

■確 度

0.5%FS以内(23°C±5°C)

■外部抵抗

5kΩ以上

⑤ RS-232C出力 A3□□5-H-□□

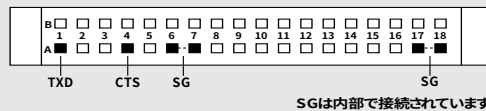
■インタフェース仕様

- a. 同期方式: 調歩方式
- b. 伝送速度: 9600bps
- c. スタートビット: 1ビット
- d. データ長: 7ビット
- e. パリティチェック: 偶数パリティ
- f. ストップビット: 2ビット
- g. 文字コード: ASCIIコード
- h. 使用信号名: TXD, CTS, SG

■動作開始時間

電源投入後約3秒で表示と同じ数字データが出力されます。

■コネクタ接続図(上側)



⑥ RS-485出力 A3□□6-H-□□

■インタフェース仕様

- a. 同期方式: 調歩方式
- b. 通信方式: 2線式半重 (ポーリングセレクティング方式)
- c. 伝送速度: 9600bps
- d. スタートビット: 1ビット
- e. データ長: 7ビット
- f. ストップビット: 2ビット
- g. パリティチェック: 偶数パリティ
- h. 文字コード: ASCIIコード
- i. データ伝送手順: 無手順
- j. 接続台数: 最大31台まで接続可能
- k. 線路長: 合計で最大500m
- l. 使用信号名:

信号名	信号	信号方向
非反転出力	+	入出力
反転出力	-	入出力

■コネクタ接続図

